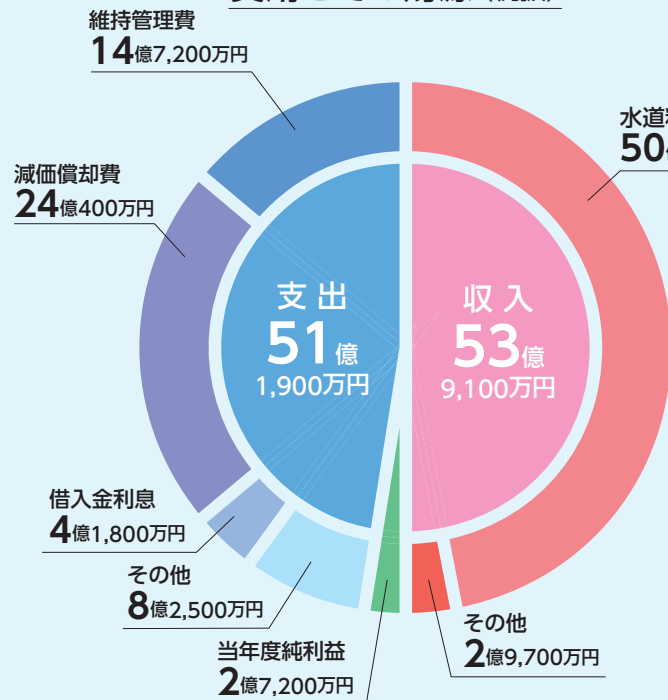


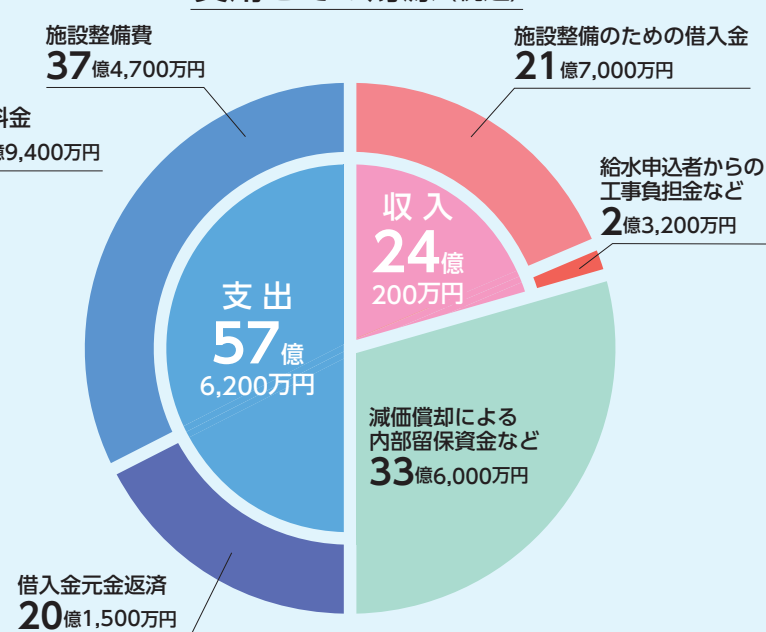
今後も経営の効率化を図り、安定的な事業の継続に取り組んでいきます。

水道事業会計

水をお届けするための費用とその財源（税抜）

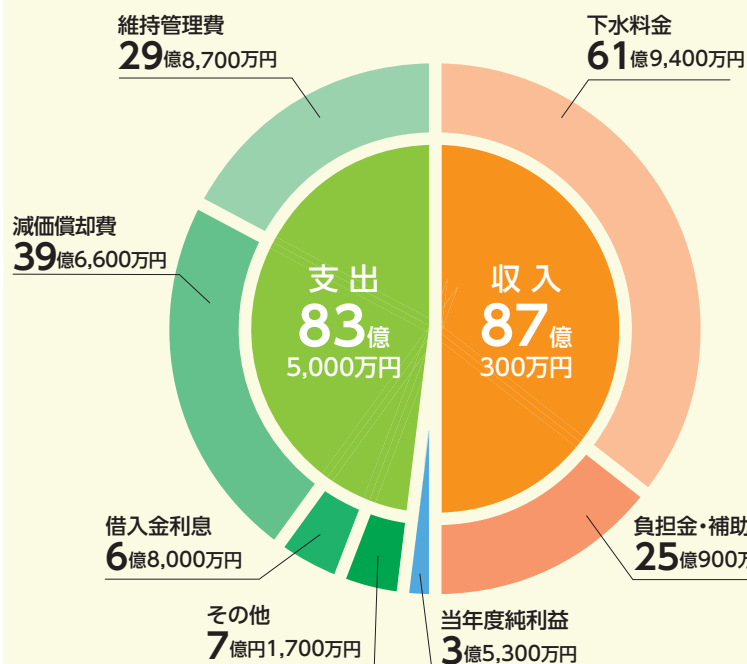


水道施設を整備するための費用とその財源（税込）

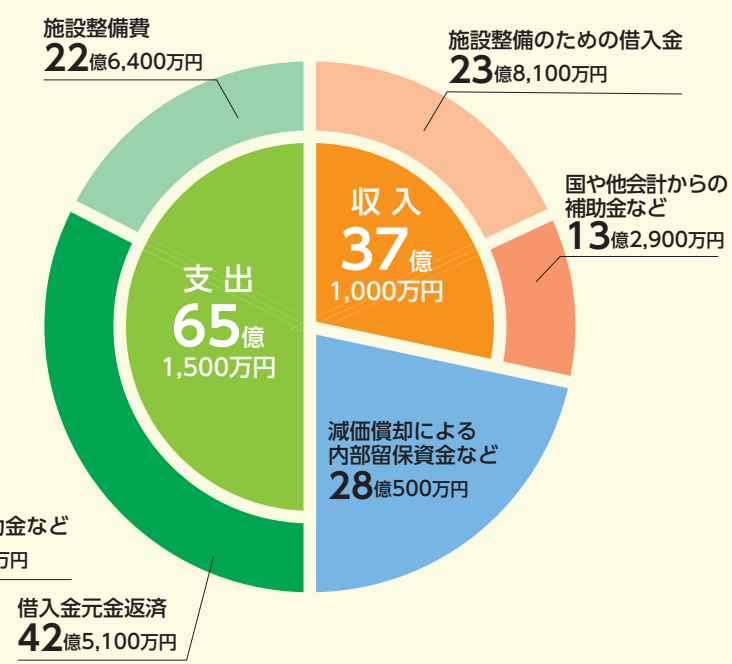


下水道事業会計

下水を処理するための費用とその財源（税抜）



下水道施設を整備するための費用とその財源（税込）



1 鏡岩水源地管理棟の改築工事

令和3年度より実施している鏡岩水源地管理棟の改築工事について、令和6年度は電気設備及び機械設備の工事を実施します。



予算額 3億950万円

2 方県加圧施設の建設工事

令和5年度より実施している方県加圧施設の建設工事について、令和6年度は施設の建築工事を行います。



予算額 3,200万円

3 水道管の更新

水道水の安定供給を続けていくため、老朽化した水道管を計画的に更新し、災害に耐えうる水道管網を整備します。

◆実施箇所
鏡岩配水幹線など…約24km（全て耐震管）

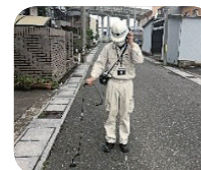


予算額 22億4,950万円

4 漏水調査

大切な水道水を無駄にしないように、効率的かつ効果的な漏水調査を行い、発見次第早急に修繕を実施しています。

令和4年度に実施したAIによる衛星画像解析技術を用いた漏水調査では、効率的な調査やコストの削減が実現でき、令和6年度の調査では、近隣の羽島市、本巣市と共同で実施することで、更なるコストの削減に努めます。



予算額 5,150万円

5 下水道管の拡張整備

柳津地域における「ものづくり産業等集積地計画」推進事業による工場等の建設や区画道路の整備にあわせ、下水道の整備を実施します。

◆実施箇所
柳津町上佐波西地区…約1.3km



予算額 1億7,480万円

6 雨水排水路の整備

市街地の浸水被害を軽減するため、排水路の整備を行っています。

◆実施箇所
千石今泉排水路など100mの区間



予算額 1億8,800万円

7 下水道施設・設備の改築・更新

下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した下水処理場等の改築、更新を行っています。

◆実施箇所
北部プラントの汚泥ケーキ貯留設備の改築など



予算額 9億200万円

8 下水道事業における官民連携手法の導入検討

人口や使用料収入の減少、施設老朽化による更新費や維持管理費等の増加、経験豊富な職員の減少など、下水道事業を取り巻く環境が変化しています。こうした課題解決手法の一つの考えとして、国は、民間のノウハウを活用した官民連携（PPP/PFI）を下水道分野における新たな官民連携手法「ウォーターPPP」の導入を推進しており、岐阜市においても、下水道事業の現状や課題等を整理し、導入の可能性などについて検討します。

予算額 1,000万円

9 給排水工事申請のオンライン化

従来、窓口のみで受付を行っている給排水工事に関する申請について、インターネットを利用した申請ができるようにオンラインシステムを導入します。



予算額 2,700万円